

ブラジリア草月第32回生け花展「Cores da Primavera」オープニングセレモニー

山田大使挨拶（2019年9月19日（木）18:30～）

皆さん、こんばんは。

第32回目となるブラジリア草月生け花展「Cores da Primavera」がこのように盛大に開催されることを大変嬉しく思います。本イベントを企画されたジラー・ヘイムンド先生をはじめとする華道家の皆さん、会場を提供していただいた Espaço Cultural の関係者の皆さん、そして本日お越しのすべての皆さんに心より感謝申し上げます。また、生け花の普及に取り組まれてこられた皆さん一人一人のご尽力に深く敬意を表します。

今回展示される数々の生け花の作品にはブラジルの素材が活かされており、ブラジルの大自然を感じさせるものとなっています。私自身もブラジルの自然美と日本の伝統美のハーモニーを本日楽しみにして参りました。

生け花展開催期間中の20日、21日、22日に、ブラジリア草月の華道家による生け花ワークショップが、さらに21日には藤本和治・裏千家ブラジリア地区代表による茶道デモンストレーションが実施されます。本日お集まりの皆さんにも、日本の伝統である生け花と茶道、そしてブラジルの自然美が織りなすコラボレーションを体感いただきつつ、「Cores da Primavera」を楽しんでいただけたら幸いです。

本生け花展を通じて日ブラジルの文化交流が益々大きく盛んになり、より多くの皆さんに日本文化への親しみを持っていただくこと、そして皆さんの益々のご健勝とご活躍を心から祈念いたします。有難うございました。